

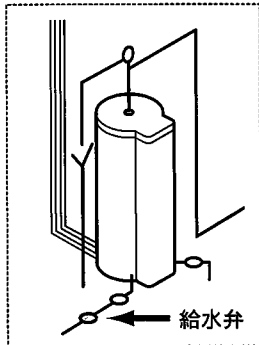
給湯配管の経路から水を抜く

長期間(1週間以上)使用しないときや、凍結を防止するときは次の手順で給湯配管の経路(貯湯槽本体や給湯配管)から水を抜いてください。

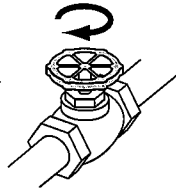
△注意

お湯を扱う作業なので火傷に十分に注意してください。

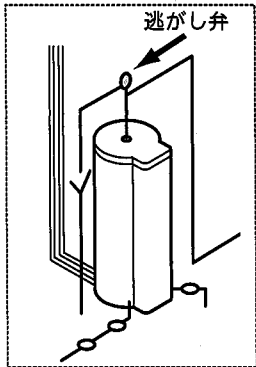
1 給水弁を閉じます。



給水弁を閉じる



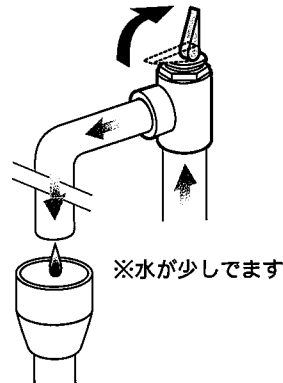
2 逃がし弁の保温材を外してレバーを上引き上げます。



1.保温材を外す



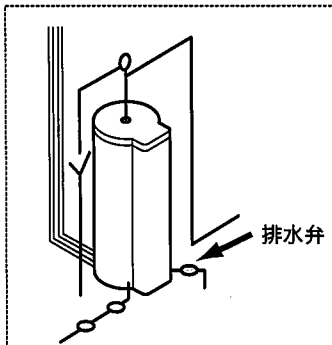
2.レバーを上引き上げる



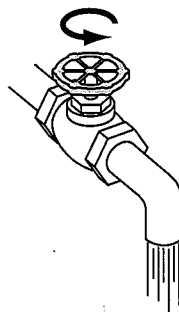
ノート

水が少し出ることがありますが異常ではありません

3 貯湯槽本体下部の排水弁を開けて貯湯槽本体の中の水を抜きます。



排水弁を開ける



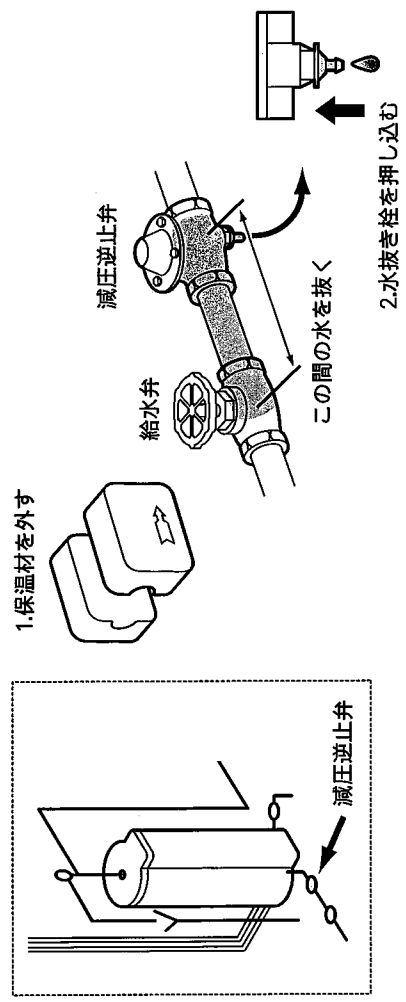
△お湯注意

△注意

排水栓を開ける場合は、手順2で逃がし弁のレバーを先に引き上げておいてください。引き上げずに排水した場合、缶体内が負圧となり変形する恐れがあります。

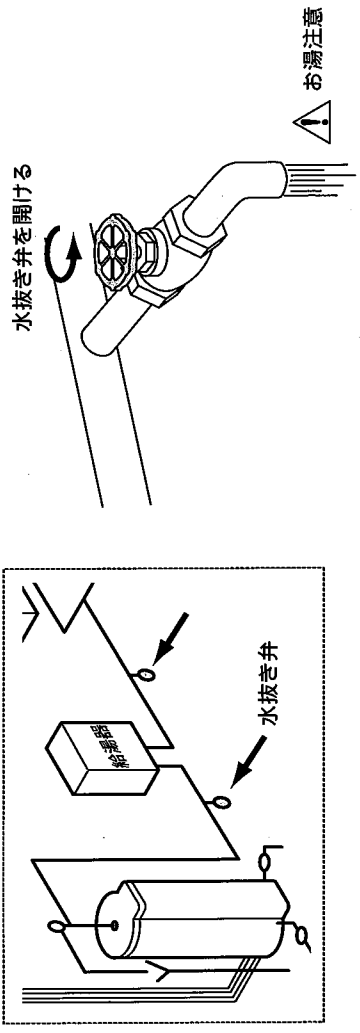
「DC貯湯槽」の操作方法 3/2.

4 減圧逆止弁の保温材を外します。減圧逆止弁の水抜き栓を押し込んで給水弁～減圧逆止弁間の水を抜きます。



ノート 押し込んだ水抜き栓は、再び通水すると自動的に戻ります。

5 給湯配管の水抜き弁を開けて水を抜きます。



6 すべての給湯栓を全開にして水を抜きます。

